ブランディワイン米国債券戦略ファンド (為替ヘッジなし)

追加型投信/海外/債券

交付運用報告書

第2期(決算日2025年1月28日)

作成対象期間(2024年7月30日~2025年1月28日)

	第2期末(2025年1月28日)									
ľ	基	準		<u>- //J/N</u> 価	額	10,591円				
	純 資 産			総	額	27,040百万円				
	第2期									
	騰		落		率	2.0%				
	分型	記金(税辽	<u>`</u> み) î	合計	30円				

- (注) 騰落率は分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- ○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- ○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供することができる旨を定めております。運用報告書(全体版)は、野村アセットマネジメントのホームページで閲覧・ダウンロードしていただけます。
- ○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法> 右記ホームページを開く

⇒「ファンド検索」にファンド名を入力しファンドを選択 ⇒ファンド詳細ページから「運用報告書(全体版)」を選択

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し 上げます。

当ファンドは、ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての公社債(国債、社債、モーゲージ証券等)に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行ないます。

ここに、当作成対象期間の運用状況等について ご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、 お願い申し上げます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

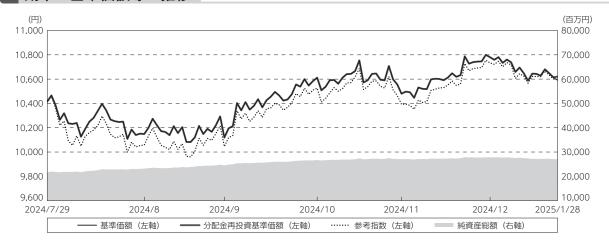
●ホームページ

https://www.nomura-am.co.jp/

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年7月30日~2025年1月28日)



期 首:10,415円

期 末:10,591円(既払分配金(税込み):30円)

騰落率: 2.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。 作成期首(2024年7月29日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ブルームバーグ米国総合債券インデックス (円換算ベース) です。詳細は4ページをご参照ください。参考指数は、作成期首 (2024年7月29日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・保有債券から生じるキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・保有債券から生じるインカムゲイン(利子収入)
- ・円・米ドルの為替変動

1万口当たりの費用明細

(2024年7月30日~2025年1月28日)

項月	当	期	項目の概要
以 日	金額	比率	現らり 気 安
() (==<+p====	H ₁₀	1	
(a) 信託報酬	68	0.651	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(37)	(0.358)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準 価額の算出等
(販売会社)	(29)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等
(受託会社)	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権□数
(保管費用)	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	68	0.654	
期中の平均基準価額	は、10,420円	です。	

⁽注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権□数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

⁽注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

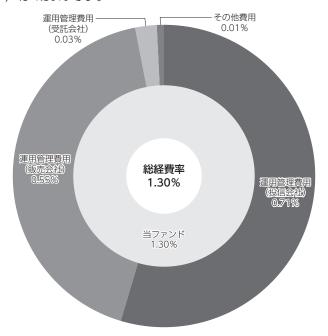
⁽注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

⁽注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四 捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.30%です。



- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年1月28日~2025年1月28日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、 個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2024年2月16日です。

		2024年2月16日 設定日	2025年 1 月28日 決算日
基準価額	(円)	10,000	10,591
期間分配金合計(税込み)	(円)	_	50
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	_	6.4
参考指数騰落率	(%)	_	7.0
純資産総額(百	万円)	5,483	27,040

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年1月28日の騰落率は設定当初との比較です。
- *参考指数 (=ブルームバーグ米国総合債券インデックス (円換算ベース)) は、営業日前日のブルームバーグ・米国総合インデックス (米ドルベース) をもとに当社が独自に円換算したものです。
- * [Bloomberg®] およびブルームバーグ米国総合債券インデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者である Bloomberg Index Services Limited をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグは野村アセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、ブランディワイン米国債券戦略ファンド(為替ヘッジなし)を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブランディワイン米国債券戦略ファンド(為替ヘッジなし)に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

(出所:ブルームバーグ)

投資環境

(2024年7月30日~2025年1月28日)

米国10年国債利回りは、当作成期間では上昇(価格は下落)しました。2024年7月末から9月中旬にかけては、FOMC(米連邦公開市場委員会)においてFRB(米連邦準備制度理事会)が大幅な利下げを行なうとの期待が高まったことなどを背景に利回りは低下(価格は上昇)しました。しかしその後は、米大統領選で当選したトランプ氏による政策がインフレ圧力を高めるとの見方が市場で広がったことや、12月のFOMCで今後の利下げ回数が従来予想より少ないと示唆されたことなどを背景に利回りは上昇基調で推移しました。

▋当ファンドのポートフォリオ

(2024年7月30日~2025年1月28日)

「ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド」

- ・主要投資対象である米ドル建て公社債の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・格付配分については、2024年12月末にはAAA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・セクター別配分については、2024年12月末には米国国債や、米国政府系住宅ローン担保証券を中心 に投資しました。

[ブランディワイン米国債券戦略ファンド(為替ヘッジなし)]

主要投資対象である [ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行ないませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年7月30日~2025年1月28日)

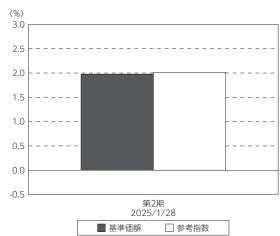
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落 率の対比です。

当作成期初から当作成期末の間に、参考指数の +2.02%に対し基準価額(分配金込み)は+1.98%の 騰落率となりました。

主な差異の要因は、[ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド] において、米国国債をオーバーウエイト(参考指数に比べ高めの投資比率)としていたことが挙げられます。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



- (注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
- (注) 参考指数は、ブルームバーグ米国総合債券インデックス(円換算ベース)です。

分配金

(2024年7月30日~2025年1月28日)

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、決定しました。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

項目	第2期
以 日	2024年7月30日~2025年1月28日
当期分配金	30
(対基準価額比率)	0.282%
当期の収益	30
当期の収益以外	_
翌期繰越分配対象額	590

- (注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

[ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド]

- ・安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行ないます。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、トップダウンのマクロ分析および定量モデル等を活用したバリュエーション(投資価値評価)分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション(金利感応度)および 債券種別の配分を決定します。

[ブランディワイン米国債券戦略ファンド(為替ヘッジなし)]

主要投資対象である[ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

お知らせ

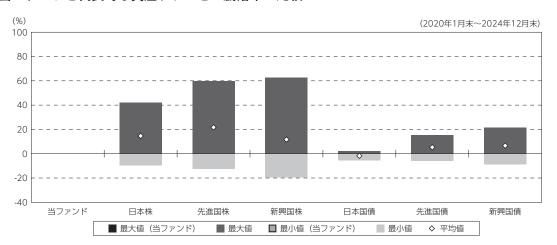
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商	品	分	類	追加型投信/海外/債券							
信	託	期	間	2024年2月16日から2034年1月30日までです。							
運	用	方	針	ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、米ドル建ての公社債(国債、社債、モーゲージ証券等)(以下「米ドル建て公社債」といいます。)を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行ないます。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。							
→ i	主要投資対象		+ 名	プランディワイン米国債券戦略ファンドマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、米ドル建て公社債に直接 (為 替 へ ッ ジ な し) 投資する場合があります。							
土:	安仅	貝刈	小家	マ ザ ー フ ァ ン ド 米ドル建て公社債を主要投資対象とします。また、米国国債等を対象とした先物取引を利用する場合があります。							
運	用	方	法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米ドル建て公社債に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行ないます。							
毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みる 分配方針 基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分 行ないます。											

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	_	42.1	59.8	62.7	2.3	15.3	21.5
最小値	_	△ 9.5	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均值	_	14.7	21.7	11.7	△ 1.7	5.3	6.6

- (注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注) 2020年1月から2024年12月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率につきましては、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。
- (注) 決算日に対応した数値とは異なります。

《代表的な資産クラスの指数》

日本株:東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株: MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)

新興国株: MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債: NOMURA-BPI 国債

先進国債:FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債:JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

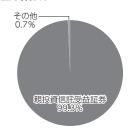
組入資産の内容

(2025年1月28日現在)

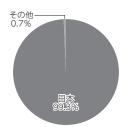
○組入上位ファンド

銘 柄 名	第2期末
	%
ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド	99.3
組入銘柄数	1銘柄

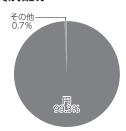
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



- (注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
- (注) 国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。
- (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書(全体版)に記載しております。
- (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

1 項 目	第2期末
現 日 	2025年1月28日
純資産総額	27,040,010,431円
受益権総□数	25,531,242,920□
1万口当たり基準価額	10,591円

(注) 期中における追加設定元本額は6,743,689,552円、同解約元本額は2,060,840,647円です。

組入上位ファンドの概要

ブランディワイン米国債券戦略マザーファンド

運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年2月16日~2024年7月29日)

項目					当 期				
	圩	₹ 🖽	金	額	比	率			
						円		%	
(a) そ	の	他	費	用		0	0.	002	
(保	管 費	用)		(0)	(0.	002)	
(そ	の	他)		(0)	(0.	000)	
	<u></u>	計			0	0.	002		
	期中の平均基準価額は、10.396円です。								

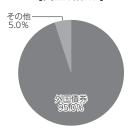
- (注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

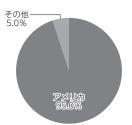
(2024年7月29日現在)

銘 柄 名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 US TREASURY N/B 3% 2052/8/15	国債	米ドル	アメリカ	40.2
2 US TREASURY N/B 2.875% 2052/5/15	国債	米ドル	アメリカ	7.1
3 US TREASURY N/B 4.125% 2032/11/15	国債	米ドル	アメリカ	6.3
4 G2 MA8426 4% 2052/11/20	特殊債	米ドル	アメリカ	3.7
5 FN MA5296 5.5% 2054/3/1	特殊債	米ドル	アメリカ	3.4
6 FN MA4733 4.5% 2052/9/1	特殊債	米ドル	アメリカ	3.3
7 G2 MA9241 5.5% 2053/10/20	特殊債	米ドル	アメリカ	2.6
8 G2 MA9017 5.5% 2053/7/20	特殊債	米ドル	アメリカ	2.4
9 G2 MA9305 5.5% 2053/11/20	特殊債	米ドル	アメリカ	2.3
10 G2 MA9106 5.5% 2053/8/20	特殊債	米ドル	アメリカ	2.2
組入銘柄数		25銘柄		

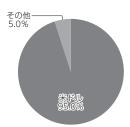
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



- (注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
- (注) 国(地域) および国別配分は、原則として発行国(地域) もしくは投資国(地域) を表示しております。
- (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書(全体版)に記載しております。
- (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

く代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

配当込み TOPIX(「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」といいます。)の指数値及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章又は商標は、株式会社 JPX総研又は株式会社 JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章又は商標に関するすべての権利は JPXが有します。 JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても JPXは責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行なわれる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

FTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

○ JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース) 「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)」(こ こでは「指数」とよびます)についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報として のみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの 商品の価値や値段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありま せん。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社 (以下、JPM)がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去 のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPMやその従 業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行なったり、またはマーケットメークを行なったりすること があり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。 米国のJ.P. Morgan Securities LLC(ここでは「JPMSLLC」と呼びます)(「指数スポンサー」)は、指数に関する証券、金融商品ま たは取引(ここでは「プロダクト」と呼びます)についての援助、保障または販売促進を行ないません。証券或いは金融商品全般、 或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨 の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサー はプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると 考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。 指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。 JPMSLLCはNASD, NYSE, SIPCの会員です。JPMorganはJP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC.、

またはその関係会社が投資銀行業務を行なう際に使用する名称です。 (出所:株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他)